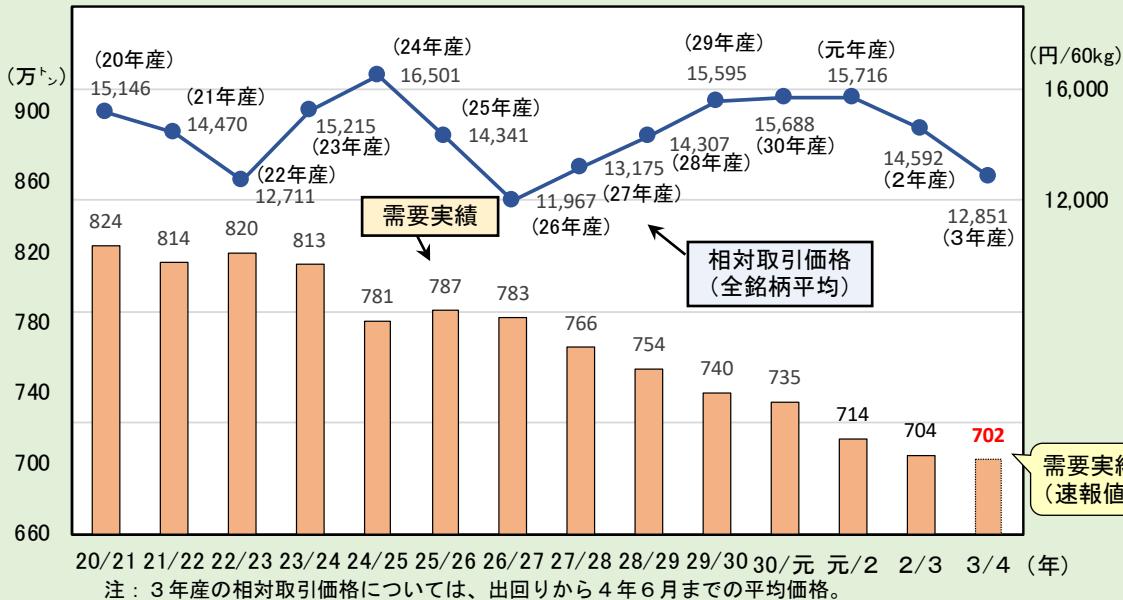


米の基本指針（案）のポイント

最近の需要動向

【最近における米の需要と価格の動向】



【3/4年の需要動向】

- 3/4年の需要実績は、前年（704万トン）から約2万トン減少し、702万トン（速報値）となった。
- 令和4年6月末民間在庫量は、前年から約1万トン減少し、217万トン（速報値）となった。

＜民間流通における6月末在庫量の推移＞

	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年 (速報値)
民間在庫	213	175	182	184	161	212	216	181	180	224	220	226	204	199	190	189	200	218	217

(単位: 万トン)

今後の見通し等

【前回(3月2日)】

- 3/4年及び4/5年の主食用米等の需給見通し

令和3/4年	項目	単位	数値	見直し
令和3/4年	令和3年6月末民間在庫量	A	218	
	令和3年産主食用米等生産量	B	701	
	令和3/4年主食用米等供給量計	C=A+B	919	→ 904 <<15>>
	令和3/4年主食用米等需要量	D	702 ~ 706	
	令和4年6月末民間在庫量	E=C-D	213 ~ 217	→ 198~202 <<15>>

(単位: 万トン)
 令和2年産米の15万トンについてコロナ影響緩和特別対策（特別枠）に取り組む場合の見通し

令和4/5年	令和4年6月末民間在庫量	E	213 ~ 217	→ 198~202 <<15>>
	令和4年産主食用米等生産量	F	675	
	令和4/5年主食用米等供給量計	G=E+F	888 ~ 892	→ 873~877 <<15>>
	令和4/5年主食用米等需要量	H	692	
	令和5年6月末民間在庫量	I=G-H	196 ~ 200	→ 181~185 <<15>>

注1：欄外の記載は、令和2年産米の15万トンについて、コロナ影響緩和特別対策（特別枠）に取り組む場合の見通し。
 注2：主食用米等需要量は、新型コロナウイルス感染症の状況や価格動向、コロナ影響緩和特別対策（特別枠）の販売・提供動向等によって、今後、変動する可能性がある。
 注3：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

【今回(7月27日)】

- 3/4年の主食用米等の需給実績(速報値)及び4/5年の主食用米等の需給見通し

令和3/4年	項目	単位	数値	見直し
令和3/4年	令和3年6月末民間在庫量	A	218	
	令和3年産主食用米等生産量	B	701	
	令和3/4年主食用米等供給量計	C=A+B	919	→ 907 <<12>>
	令和3/4年主食用米等需要量	D	702	
	令和4年6月末民間在庫量	E=C-D	217	→ 208 <<9>>

(単位: 万トン)
 令和2年産米のコロナ影響緩和特別対策（特別枠）を除いた場合の見通し

令和4/5年	令和4年6月末民間在庫量	E	217	→ 208 <<9>>
	令和4年産主食用米等生産量	F	675	
	令和4/5年主食用米等供給量計	G=E+F	892	→ 883 <<9>>
	令和4/5年主食用米等需要量	H	692	
	令和5年6月末民間在庫量	I=G-H	200	→ 191 <<9>>

注1：令和4年産主食用米等生産量は、6月末時点の作付意向調査の結果（4.3万ha減）を基に試算すると、平年作の場合673万トンとなる見込み。
 注2：令和4/5年主食用米等需要量は、過去のデータを用いてトレンドで算出した令和4/5年の1人当たり消費量（推計値）に、令和4年の人口（推計値）を乗じて算出した値であり、新型コロナウイルス感染症の状況等によっては、変動する可能性がある。
 注3：欄外の記載は、コロナ影響緩和特別対策（特別枠）に取り組む令和2年産米を除いた場合の見通しであり、<< >>書きは特別枠に係る取組数量。
 注4：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

米の基本指針（案）のポイント

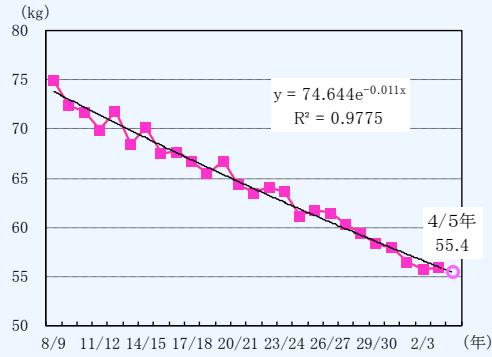
主食用米等の需要見通し

【4/5年の主食用米等の需要見通し】

- 直近の3/4年の需要実績を用いて、4/5年の需要見通しを、30年11月の基本指針において採用した手法（1人当たり消費量（推計値）に人口（推計値）を乗じる手法）により算出すると、**692万トン**となる。

年	需要実績 ① 万トン	人口 ② 千人	1人当たり消費量 ①/② kg
8/9	943.8	125,859	75.0
9/10	912.9	126,157	72.4
10/11	907.3	126,472	71.7
11/12	885.9	126,667	69.9
12/13	911.5	126,926	71.8
13/14	872.1	127,316	68.5
14/15	894.7	127,486	70.2
15/16	861.6	127,694	67.5
16/17	865.4	127,787	67.7
17/18	851.7	127,768	66.7
18/19	837.5	127,901	65.5
19/20	854.5	128,033	66.7
20/21	823.6	128,084	64.3
21/22	814.1	128,032	63.6
22/23	820.0	128,057	64.0
23/24	813.3	127,834	63.6
24/25	781.1	127,593	61.2
25/26	786.6	127,414	61.7
26/27	782.5	127,237	61.5
27/28	766.2	127,095	60.3
28/29	754.0	127,042	59.4
29/30	739.6	126,919	58.3
30/元	734.6	126,749	58.0
元/2	714.4	126,555	56.4
2/3	704.0	126,146	55.8
3/4	701.7	125,502	55.9

年	x	1人当たり消費量(y)
8/9	1	75.0
9/10	2	72.4
10/11	3	71.7
11/12	4	69.9
12/13	5	71.8
13/14	6	68.5
14/15	7	70.2
15/16	8	67.5
16/17	9	67.7
17/18	10	66.7
18/19	11	65.5
19/20	12	66.7
20/21	13	64.3
21/22	14	63.6
22/23	15	64.0
23/24	16	63.6
24/25	17	61.2
25/26	18	61.7
26/27	19	61.5
27/28	20	60.3
28/29	21	59.4
29/30	22	58.3
30/元	23	58.0
元/2	24	56.4
2/3	25	55.8
3/4	26	55.9
4/5	27	55.4



	4/5年
1人当たり消費量(推計値) ①	55.4kg
	4年
人口(推計値) ②	124,973千人
	4/5年
需要見通し ①×②	692.2万トン

注:人口は、総務省「人口推計」の各年10月1日現在の値である。

備蓄運営の状況

【4/5年の備蓄運営】

(単位:万トン)

令和4年6月末備蓄量	A	91
令和4年産米買入契約数量	B	21
令和4/5年非主食用販売量	C	13~21
令和5年6月末備蓄量	D=A+B-C	91~99

【主食用米等の需要量の推移】

